

文京区

町会ってなんだろう?どんな活動してるの?あらぶんちよ地区の町会長にお聞きします

## あらぶんちよ町会見聞録

第7回



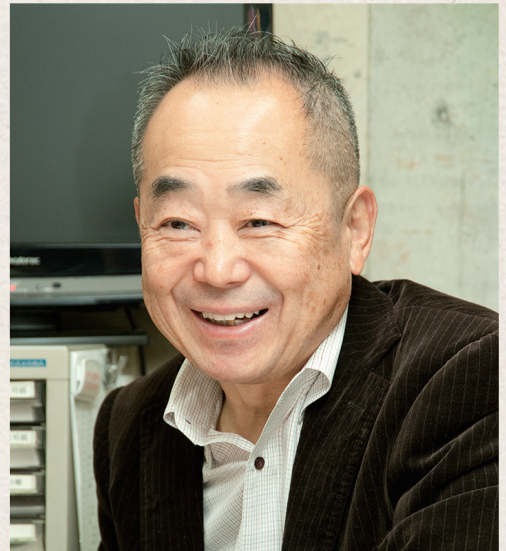
町会に参加すると、地域に仲間ができたり、自分が住んでいるまちに  
対して愛着が生まれたり。まずはお祭りやイベントに参加してみよう!



「防災と健康」をテーマに  
ウォーキングや文化祭など  
新たな行事も積極的に実施

誰もが参加しやすい「開かれた町会」を目指して町会運営を改革

表町町会 会長 森田晴輝さん



## ●表町町会

住民1,350世帯のうち900世帯が加入。毎月議事抄録を出して透明化を図り、会計も明瞭。区内でも評判のオープンな町会運営は、他町会の参考になればとフォーラムなどで発信もしている。主な行事は、1月の新年会、6月のムクノキ祭り、バスハイク、9月の白山神社の祭礼、11月の一日だけの文化祭ほか。問:03-3815-3768

町会行事をお寺で開催!?  
お寺の町ならではの工夫

伝通院を中心に周りをぐるりと取り巻いたエリアが当町会です。町内に8つのお寺がある「お寺の町」ですので、町会行事の場所にお寺をお借りすることも。11月に開催している、住民同士が演奏や絵画・手芸作品などを楽しむイベント「一日だけの文化祭」では、展示部門を見樹院で、音楽部門を真珠院で行っています。また、幸田文さんのお宅の前にあるムクノキが文京区天然記念物第一号になったのを記念して、4年前から開催している「善光寺坂ムクノキ祭り」では、近くの澤蔵司稲荷慈眼院に模擬店を出させていただいています。イベン



子どもも含め100人近く集まる新年会。獅子舞やマジックなど盛りだくさん!

トを企画する際にもお願いしてみたとこ、ご快諾いただき、非常に助かっています。

**8年前に町会運営を改革「開かれた町会」に**

昔からの住民も多いですが、最近では若いファミリー世代の流入も増えました。当町会では、8年ほど前に町会運営の改革を行い、誰もが参加しやすい「開かれた町会」を目指し活動しています。前述の2つのイベントも新体制になり生まれたものですし、月に1度の定例役員会もキッズルームを設けて子ども連れで参加できるようにしました。新年会にも若い世代がお子さん同伴で参加してくれるので、まあ賑やかですよ(笑)。年1回発行の「表町だより」のほか、いま町がどうなっているのか分かる「毎月ニュース」も発行。また、町内14箇所の掲示板も鍵付きのガラス扉に変え、掲示物を保護しています。



絵画や書、着物など、お見事な作品揃い。音楽部門では母娘孫の3代共演も

「防災と健康」をテーマに  
健康ウォーキングも実施

町会では「防災と健康」に一番力を入れています。年に2回、礪川小学校で行う4町会合同避難所訓練では、起震車で震度7の揺れを体感したり、家族2人5日分の食料を展示したり、家具の固定を呼びかけたりしています。町会でレスキュー用具は完備していますが、備蓄品の準備は各自でお願いしています。現在200人弱の参加者を、参加率7、8割まで上げたいですね。

また、外出の最中に被災したと想定して、月に1度健康ウォーキングを実施しています。3時間ほどのウォーキングですが、参加者の脚力は確実にアップしています。今後は、地域対抗の運動会をやりたいですね。他町会とのつながりもできますし、顔見知りだとかあった時にも協力しやすいですから。





## 町会活動はボランティア 楽しんで活動できるよう 町会事務所をオープンに

楽しんで町会活動ができるように意見交換はこまめに

### 丸山町会 会長 小野寺加代子さん



#### ●丸山町会

大原地区町連では唯一の、丸山町会では二人目の女性会長。毎週火曜の午前中、町会事務所にはたくさんの人が立ち寄る。風通しのいい関係で楽しい町会活動を目指す。主な行事は、6月の防災訓練、9月の蔵川神社の祭礼、12月の餅つき大会のほか、バスハイクを年に2回(3月に子ども向け、11月に大人向け)行っている。

#### 町会事務所ができて 活動もより円滑になった

丸山町会は1400世帯が加入する大きな町会です。班も60班もの数になるので、月に1回の定例会のほか、毎週火曜日の午前中、10時から12時半は町会事務所にスタッフが何人か駐在して、会費集めやご意見や苦情を聞くための場としています。これは10年前に町会事務所ができたから実現したこと。事務所がない頃は会長の個人宅に集まっていたので、気楽に訪ねるわけにはいきませんでしたから。昼間にちよつと集まれる場所があると便利です。町会活動はボランティアですから、やって楽しかったり、充実感ややりがいを感じたり、やってい



毎年9月に行われる祭礼。昨年から女性だけで担ぐ女神輿が登場

る人たちが楽しくなければ意味がないと思っています。  
**お祭りや餅つき大会をつながり作りのきっかけに**  
大きな町会行事としては、蔵川神社の祭礼と12月の餅つき大会があります。祭礼では大神輿、中神輿、子ども神輿と山車を出します。昨年は中神輿を修理したので、中神輿を使って初めて女神輿をやりました。祭りは町会を超えたつながりができるいい機会。これからも賑やかに続けていきたいですね。今年は町会半纏を新調しようと思っています。  
餅つき大会は12月に千石西保育園の園庭で行っています。毎年たくさんの人出で、いくついてもお餅が足りなくなってしまうぐらい(笑)。昔はもち米を蒸す際の火おこしが炊き出しの訓練にもなっていました。今は焚き火が来ないのでプロパンでやっています。防災訓練は消防車と

29年続く町会だよりは3ヶ月に1回発行。分かります。活動を報告しています



記念写真を撮るなど毎回趣向を凝らして6月に行っています。文京区指定の避難所は林町小学校ですが、そこまで歩くのが難しい方々のために、東洋女学院とコーシャハイム千石を町会の一時的避難所としています。  
**次世代に伝えていきたいお祭りのこと、町会のこと**  
最近では町内にも若い世代が増え、子どもの数も増えました。町会行事にも参加してくれて嬉しいのですが、どうも町会は国の補助金で運営しているものだと思っているようで、お菓子をもらいに来るだけになってしまっています。お祭りはほとんど奉納金で運営され、町会のみならずやるのよというところについても理解を得られないのは残念です。町会のこと、お祭りのこと、そういった日本の文化についても広報で次の世代へ伝えていけたら、と思っています。

## あなたのまちの情報“データ放送”で安全・安心な暮らしにお役立てください

データ放送は、地上デジタル放送11chにコミュニティチャンネルが受信できる環境であれば、テレビのリモコンで簡単に操作してご利用いただけます。ぜひお出かけ前に、緊急時にリモコンでチェックしてください！

#### ● 防犯情報、防災行政無線で安全・安心

◇「防災行政無線の音声をテレビで聞く」 防災行政無線の屋外スピーカーから流れる音声をそのままテレビで聞くことができます。

◇「安全・安心メール」 お住まいの行政区より配信される安全・安心メールの緊急情報、災害情報や不審者情報などを転載しています。携帯電話やパソコンをお使いいただかなくてもテレビで即座にチェックできます。そのほか、各警察署、各消防署からのお知らせを随時更新しています。

#### ● 町会情報もテレビで簡単、閲覧可能！

お住まいの地域が属する町会の取り組みや活動の様子をどなたでもご覧いただけます。掲載情報お待ちしています！

★インターネットでも配信中

『町会案内所』

<http://www.chokai.tcn-catv.co.jp/>

視聴方法：リモコンの「d」ボタンを押すだけ！







## 誰もが気軽に集まれる 「こまじいのうち」を 新旧住民の交流の場に

「こまじいのうち」を通して地域コミュニケーションを強化していきたい

### 神明西部町会 会長 秋元康雄さん

平成25年の10月、駒込地区町会連合会が運営する「こまじいのうち」をオープンしました。駒込地区は12町会が駒込地区町会連合会として、単町会の行事だけでなく、8月の納涼大会など合同行事も行っており、「こまじいのうち」の活動を中心として仲良く結束しています。この辺りは昔から人情味溢れる下町でしたが、だんだん人間関係も希薄になって：そんな話から「みんながちよつと寄ってお茶を飲める場所を」ということで、私が所有していた空き家を提供。地域活動センターや社会福祉協議会も巻き込んで、今では全国から多くの人

### 「こまじいのうち」 駒込地区町会連合会主催の



#### ●神明西部町会

昭和24年結成。近年はマンションも増え、住民数950世帯のうち会員数も750世帯を数えるほどに。「こまじいのうち」をはじめ、子どもやお年寄りが安心して暮らせる町づくりのために活動中。主な行事は、8月の駒町連主催の納涼大会、9月の天祖神社の神幸祭、11月の防災訓練、12月の子ども火の用心など。



プログラムも充実のこまじいのうち。誰でも気軽に利用できる

が視察にやってくるようになりました。子育てママがふらりと入ってきて、ここに集う祖父母世代と触れ合ったり、若い世代がレコード鑑賞会をやるうと企画したり。「子ども食堂があるならおやじの食堂があつてもいいじゃないか」という声があると「じゃあやろう」と動きだす。こういう施設にしては珍しく年配の男性陣の利用も多く、老若男女が偏りなく集まる場所になっています。

### 「こまじいのうち」から はじまる異世代との交流

マンションにお住まいの若い世代と「こまじいのうち」で話をするうちに「今度町会でこういう催しがあるよ」と誘うと、自分がどの町会だか分からない人も多し。ここを通して、町会や地域の活動を知ってもらえたらと思います。町会の集まりも「こまじいのうち」でやるようにして、年配者たちにも若者たちと話をしよう勤めているんです。私自身ここで調整役として若者たちの話を聞く機会が増え、若手の「ホームページを作りたい」「青年部を作りたい」という提案には概ね賛成するようになっています。違っていたら軌道修正してやればいい。担い手を育てる意味でも、異世代との交流は大切ですよね。

### 顔見知りを増やす事が 最強の犯罪抑止策

隣近所の交流が希薄な昨今ですが、子どもや高齢者に優しい町、安全で安心して住める町を目指して、夜警や防犯パトロールを実施し、高齢者や子どもの見守り、声がけを行っています。防犯カメラも5台ほど設置していますが、防犯には日頃の挨拶が一番！お互いの顔が見える町なら、不審者がいれば気づきますから。「こまじいのうち」や町会行事を通して、顔見知りが増やすのが一番の犯罪抑止です。



天祖神社祭礼ほか、駒町連主催の納涼大会も大いに盛り上がる

### “スマホ入門講座”を定期的を開催しております

現在弊社ではご加入者様限定の「初心者のためのスマホ入門講座」を月に2~3回定期的に開催しており、一昨年9月から58回で820名ほどのお客様にご参加いただきました。

当講座ではスマートフォンを全くさわったことがない方向けに電源の入れ方・タッチ操作などの基礎から始め、講座の後半では今人気のLINEアプリなども体験して学んでいただけます。また、講座の最後にはお楽しみ抽選会や相談会も実施しております。

スマートフォンに買い替えをお考えの方、使い方がよくわからなくて困っている方、もっと使いこなしたい方など、ご家族やご友人をお誘い合わせの上、お気軽にお申込みください。

※開催情報は、あらぶんちよ通信の同封チラシおよびTCNホームページにてご案内しております。





# あらぶんちよかあら版

荒川区・文京区・千代田区には地域活性化のために活動されている団体がたくさんあります。そんな活動の一部をご紹介します！



## 地域連携ステーション フミコム

フミコムは、文京区社会福祉協議会が区や地域住民・ボランティア・NPO・企業・大学等と連携し、新たなつながりを創出し、地域の活性化や地域課題の解決を図っていくための協働の拠点です。

フミコムの名称は、「フミ＝文の京（ふみのみやこ）」「コム＝community（地域）、communication（コミュニケーション）」そして、「踏み込む」の意味を込めています。



### ●フミコムの主なイベント・事業

イベント	<ul style="list-style-type: none"><li>・フミコムcafe(月1回)・・・フミコムcafeは、ゆったり話を聴きながら「今までつながっていなかった方がつながる“キッカケづくりの場”」です。毎月さまざまなテーマで展開中。</li><li>・フミコム朝活・・・朝、出勤前の時間帯に地域活動や地域活性化をテーマにしたイベントを実施します。</li></ul>
講座	<ul style="list-style-type: none"><li>・企画運営講座・・・団体支援のメニュー。さまざまな団体がイベントを企画・運営していく際のヒントになる連続講座を行います。(平成28年度実績「ファンが増える情報発信術」)</li><li>・設立入門講座・・・団体・組織をつくったり、存続させていく上で重要な視点を学びます。</li></ul>
相談	<ul style="list-style-type: none"><li>・コミュニティマイスターによる定期相談(週3回)・・・NPO等支援を含む、地域活動・組織運営等の経験豊富なスタッフによる相談対応。</li><li>・税理、法律、web等の専門相談(年4回)・・・専門性の高い相談に対し、専門家による相談会を開催。</li></ul>

### ●開所時間

	月～土	日・祝
窓口開所時間	9:00～19:00 ※最終相談受付 18:00	
活動室、ロッカー室、交流スペース利用時間	9:00～21:00	9:00～17:00
印刷室利用時間	9:00～19:00	9:00～17:00

※活動室、ロッカー室、印刷室の利用には団体登録が必要です。  
詳細は「どっとフミコム」(<https://www.d-fumi.com/>)をご覧ください。

※交流スペースは、非営利の活動での使用であれば、どなたでも予約なし、無料でご使用いただけます(Wi-Fi利用可能)

※休館日：毎月第4月曜日 17時以降、年末年始(12/28～1/3)

<問合先>  
社会福祉法人  
文京区社会福祉協議会  
地域連携ステーション  
(フミコム)

〒113-0033  
文京区本郷4-15-14  
区民センター地下1階

電話:03-3812-3044  
Eメール:  
[fumikomu@bunsyakyō.or.jp](mailto:fumikomu@bunsyakyō.or.jp)